

日本地域資源開発経営学会 広島部会

『広島神楽と観光』

日時：2015年3月8日（日）13時～15時30分

場所：県立広島大学サテライトキャンパスひろしま

（広島県民文化センター内）

504中講義室

（広島県広島市中区大手町一丁目5番3号）

# プログラム

13：00～15：30

13：00～

1. 開会挨拶 赤岡 功氏（日本地域資源開発経営学会会長・星城大学）

2. プログラム説明

3. 部会開催にあたり話題提供（10分）

高崎 義幸氏（日本地域資源開発経営学会 理事）

「郷土芸能の観光資源化とその役割 -広島神楽を事例に-」

13：20～

4. 報告会（報告20分，質疑応答5分）

① 涌田 裕樹氏（田原温泉5000年風呂）

「中山間地域における観光宿泊施設と神楽 ～田原温泉の取組事例～」

コメンテーター 吉井 敏弘氏（元広島県観光連盟 事務局長）

（10分休憩）

② 住川 裕江氏（ひろしま神楽女子代表）

「ひろしま神楽女子の設立経緯および活動内容について」

コメンテーター 小野 浩二氏（中国新聞社編集局 記事審査部長）

③ 藤原 裕宣氏（中国運輸局 企画観光部観光地域振興課長）

「神楽による観光振興 ～中国運輸局の取り組みについて～」

コメンテーター 和田 崇氏（県立広島大学准教授）

（10分休憩）

14：55～

5. ディスカッション「広島神楽と観光を考える」（30分）

① ～ ③の報告者・会場参加者との意見交換

6. 閉会